



平成28年3月期 第3四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成28年2月8日

上場会社名 ジオマテック株式会社
 コード番号 6907 URL <http://www.geomatec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松崎 建太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理財務部長 (氏名) 河野 淳 (TEL) 045-222-5720
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績 (平成27年4月1日~平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	7,434	△12.9	△86	—	△23	—	30	△95.4
27年3月期第3四半期	8,534	10.4	603	△22.4	660	△18.4	649	△16.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △32百万円 (—) 27年3月期第3四半期 774百万円 (△29.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	3 80	—
27年3月期第3四半期	82 06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	35,247	19,214	54.5
27年3月期	33,739	19,484	57.8

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 19,214百万円 27年3月期 19,484百万円

2. 配当の状況

(基準日)	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	15 00	—	15 00	30 00
28年3月期	—	15 00	—	—	—
28年3月期 (予想)	—	—	—	15 00	30 00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	△10.4	△80	—	0	—	50	△94.6	6 32

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲に変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規一社（社名）、除外一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

②①以外の会計方針の変更：無

③会計上の見積りの変更：無

④修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

①期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年3月期3Q	9,152,400株	27年3月期	9,152,400株
28年3月期3Q	1,242,032株	27年3月期	1,242,032株
28年3月期3Q	7,910,368株	27年3月期3Q	7,910,368株

②期末自己株式数

③期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成27年10月30日公表の業績予想を修正しております。詳細は本日別途公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策を背景に雇用・所得環境に改善がみられるなど、緩やかな回復基調が続いているものの、中国経済の減速が鮮明になってきたことや、原油価格の下落、地政学リスクの高まりなど先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループは、北米メーカーのスマートフォン、タブレット端末向けで需要は増加したものの、中国メーカーのスマートフォン向けでは引き続き需要が鈍化していることから厳しい状況で推移いたしました。

この結果、売上高は、74億34百万円（前年同期比12.9%減）となりました。損益につきましては、売上高が減少したことから営業損失は86百万円（前年同期は6億3百万円の営業利益）、経常損失は23百万円（前年同期は6億60百万円の経常利益）、特別利益に投資有価証券売却益66百万円を計上したことなどから親会社株主に帰属する四半期純利益は30百万円（前年同期比95.4%減）となりました。

品目別の状況は、次のとおりであります。なお、当社グループは、真空成膜関連製品等の製造、販売を行う単一セグメントであるため、品目別に記載しております。また、従来「光学機器用部品」として開示していた品目は、売上高の減少に伴い、第1四半期連結累計期間より「その他」に含めて記載しております。

(FPD用基板)

液晶パネル用帯電防止膜は、北米メーカーのスマートフォン、タブレット端末向けで新機種販売に伴う受注の増加はあったものの、中国メーカー向けスマートフォン用の受注は大幅に減少いたしました。静電容量タッチパネル用透明導電膜は、ポータブルゲーム機向けで受注は減少しましたが、スマートフォン向けの液晶パネル一体型タッチパネル用の受注は増加しました。抵抗式タッチパネル用透明導電膜は、カーナビゲーション向けで市場環境が厳しくなったことから受注は減少いたしました。

この結果、売上高は49億92百万円（前年同期比22.7%減）となりました。

(その他)

その他製品につきましては、デジタルカメラ向けや車載向けに反射防止・防汚膜の受注が増加した結果、売上高は24億41百万円（前年同期比17.5%増）となりました。

なお、デジタルカメラ向け反射防止・防汚膜は、製品価格に占める基板材料費比率が非常に高いため、当該製品の材料費の増加が売上高増加要因のほとんどを占めており、材料費を除いた加工賃収入では前年同期比6.1%の増加となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態を前連結会計年度末と比較すると、総資産が15億7百万円増加し、純資産が2億70百万円減少したことから自己資本比率は54.5%となりました。

増減の主なものは、流動資産では受取手形及び売掛金が26億62百万円、流動負債では支払手形及び買掛金が25億54百万円それぞれ増加しました。これは主に取引先からの有償支給材料が増加したことに伴うものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年10月30日公表の業績予想を修正しております。詳細は本日別途公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,435,871	8,185,520
受取手形及び売掛金	※ 12,211,731	※ 14,874,259
有価証券	1,153,099	852,753
商品及び製品	※ 385,476	※ 428,051
仕掛品	※ 298,205	※ 129,040
原材料及び貯蔵品	※ 1,039,003	※ 1,185,083
その他	141,212	126,918
貸倒引当金	△1,787	△1,820
流動資産合計	24,662,812	25,779,808
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,608,528	1,616,201
機械装置及び運搬具(純額)	2,672,740	2,938,363
土地	2,340,673	2,435,423
その他(純額)	836,842	644,440
有形固定資産合計	7,458,785	7,634,428
無形固定資産		
投資その他の資産	158,608	163,241
投資有価証券	989,492	996,620
その他	470,176	673,461
貸倒引当金	△6	△4
投資その他の資産合計	1,459,663	1,670,076
固定資産合計	9,077,057	9,467,747
資産合計	33,739,870	35,247,555

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※ 9,937,001	※ 12,491,376
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	1,045,020	887,520
未払法人税等	35,426	19,999
賞与引当金	201,719	93,707
役員賞与引当金	8,000	—
その他	873,744	1,000,823
流動負債合計	12,150,912	14,543,426
固定負債		
長期借入金	2,047,070	1,409,555
役員退職慰労引当金	10,860	8,100
退職給付に係る負債	—	26,869
その他	46,066	44,662
固定負債合計	2,103,996	1,489,186
負債合計	14,254,909	16,032,613
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,043,850	4,043,850
資本剰余金	8,297,350	8,297,350
利益剰余金	7,533,162	7,325,891
自己株式	△1,311,086	△1,311,086
株主資本合計	18,563,275	18,356,004
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	224,199	215,910
為替換算調整勘定	595,374	549,327
退職給付に係る調整累計額	102,110	93,699
その他の包括利益累計額合計	921,684	858,937
純資産合計	19,484,960	19,214,941
負債純資産合計	33,739,870	35,247,555

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	8,534,273	7,434,029
売上原価	6,452,864	6,171,535
売上総利益	2,081,409	1,262,493
販売費及び一般管理費	1,477,524	1,348,867
営業利益又は営業損失(△)	603,884	△86,373
営業外収益		
受取利息	16,772	20,748
受取配当金	12,465	11,988
為替差益	5,803	11,862
不動産賃貸料	11,578	11,400
その他	30,935	24,568
営業外収益合計	77,555	80,567
営業外費用		
支払利息	13,173	10,204
不動産賃貸費用	2,354	2,275
その他	5,834	5,003
営業外費用合計	21,361	17,483
経常利益又は経常損失(△)	660,078	△23,289
特別利益		
固定資産売却益	15,372	9,999
投資有価証券売却益	2,634	66,414
特別利益合計	18,006	76,414
特別損失		
和解金	—	15,000
投資有価証券評価損	143	—
特別損失合計	143	15,000
税金等調整前四半期純利益	677,941	38,124
法人税、住民税及び事業税	28,771	8,085
法人税等調整額	61	—
法人税等合計	28,832	8,085
四半期純利益	649,109	30,039
親会社株主に帰属する四半期純利益	649,109	30,039

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	649,109	30,039
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	74,067	△8,289
為替換算調整勘定	49,813	△46,047
退職給付に係る調整額	1,195	△8,410
その他の包括利益合計	125,076	△62,747
四半期包括利益	774,186	△32,707
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	774,186	△32,707
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、真空成膜関連製品等の製造、販売を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※ 取引先からの有償支給材料に係る代金相当額が次の科目に含まれております。なお、有償支給材料代金は、「売上高」及び「売上原価」から控除して表示しております。

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
売掛金	8,469,083千円	11,006,014千円
製品	137,731千円	192,873千円
仕掛品	129,680千円	7,478千円
原材料	84,356千円	197,876千円
買掛金	8,848,993千円	11,436,101千円